

社会福祉法人熊本県視覚障がい者福祉協会
平成30年度本部事業報告書

理事会の開催

平成30年度定時第1回理事会

- 1, 日時 平成30年 5月20日(日曜)・10時00分開会
- 2, 場所 熊本県身障者福祉センター 2階 訓練室
- 3, 出席者 理事9名 ・ 監事 2名
- 4, 決議事項
 - 第1号議案 平成29年度事業報告について
 - 第2号議案 平成29年度計算書類及び財産目録の承認
平成29年度事業監査報告の承認
 - 第3号議案 平成30年度定時評議会開催について
 - 第4号議案 諸規程の改正及び整備について
 - 報告事項 ①会長及び常務理事の職務執行状況の報告
②平成29年度社会福祉法人指導監査結果報告
③職員採用について(あいEYE)
④その他 歩行訓練等指導事業について報告

平成30年度臨時理事会

- 1, 日時 平成31年1月27日(日曜)・10時開会
- 2, 場所 熊本県身障者福祉センター 1階 娯楽室
- 3, 出席者 理事 9名 ・ 監事 2名
- 4, 報告事項 (1) 会長専決事項
 - ①あいEYEワークセンター就労移行支援事業の休止
 - ②職員採用について 県視協非常勤職員

決議事項

- 第1号議案 平成30年度補正予算について
- 第2号議案 平成30年度定時評議員会開催について

第3号議案 諸規程の改正及び整備について

第4号議案 その他 団体 書損じはがき、企業寄附、今後の日程
について

平成30年度定時第2回理事会

1, 日時 平成31年 3月10日(日曜)・10時開会

2, 場所 熊本県身障者福祉センター 1階 プレイルーム

3, 出席者 理事 8名 ・ 監事 2名

4, 決議事項

第1号議案 会長専決事項報告 あいEYE地籍調査、九視情協熊本大会、九州GSB熊本大会について

第2号議案 平成30年度補正予算について

第3号議案 平成31年度事業計画案について

第4号議案 平成31年度予算案について

第5号議案 諸規程の改正について

第6号議案 法人・点字図書館創立50周年について

第7号議案 その他 来年度役員改選及び今後の日程について

評議員会の開催

平成30年度定時第1回評議員会

1, 日時 平成30年 6月 3日(日曜)・13時30分開会

2, 場所 熊本県身障者福祉センター 2階 訓練室

3, 出席者 評議員 11名 ・ 監事 1名 理事 2名

3, 決議事項

第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度計算書類及び財産目録の承認

平成29年度事業監査報告の承認

社会福祉充実計画の承認

報告事項 ①会長及び常務理事の職務執行状況の報告

②平成29年度社会福祉法人指導監査結果報告

③その他

平成30年度定時第2回評議員会

- 1, 日時 平成31年3月17日(第2日曜) 13時30分開会
- 2, 場所 熊本県身障者福祉センター 2階 訓練室
- 3, 出席者 評議員 10名 ・ 監事 2名 ・ 理事 4名
- 4, 決議事項

第1号議案 会長専決事項報告 あいEYE地籍調査、九視情協熊本大会、九州GSB熊本大会について

第2号議案 平成30年度補正予算について

第3号議案 平成31年度事業計画について

第4号議案 平成31年度予算について

第5号議案 理事及び監事の改選について

第6号議案 法人・点字図書館創立50周年について

第7号議案 その他 団体 新職員紹介。歩こう会(荒尾)について

監査会の開催

- 1, 日時 平成30年 4月28日(土曜日) 10時より
- 2, 場所 熊本県点字図書館 感覚訓練室
- 3, 出席者 監事 服部法義、山下雄二

立会人 会長 村上芳継、常務理事 篠原静雄、

事務局 窪井良子、上田真由美、松村千津代

2, 熊本県障害者社会参加総合推進事業の受託実施

(1) ア 熊本県視覚障害者生活訓練事業A

一般教養講座をはじめ、職業訓練、情報機器体験講座、体力づくり講座。また、女性を中心とした、料理教室を開催し、視覚障がい者の社会生活を

促進する内容で実施した。年々中途失明者の受講者が増えている。開催回数、17回。実受講者111名。延べ受講者166名。この他参加者は、講師を含め年間158名のボランティアの協力を得て開催出来た。

イ 熊本県視覚障害者生活訓練事業B

県内在住の視覚障害者を対象に、カウンセリングを中心として、生活行動訓練を実施した。今年度は、コミュニケーション訓練として情報収集機器の相談等訓練が多かった。点字指導、歩行訓練、コミュニケーション訓練など開催回数は43回。実施受講者19名。延べ実施時間114時間であった。

(2) 点訳・朗読（音訳）奉仕員ステップアップ事業

当会主催の点訳・朗読（音訳）奉仕員養成講座を修了された方を対象に専門技術の向上や、視覚障害者へのより一層の理解、協力を経るために点訳6回、音訳10回（テキストデイジー・漫画デイジー・シネマデイジー）、合同研修3回の計19回を実施した。年間参加人員は358名であった。

(3) 点字による情報ネットワーク事業

日盲連が発行する、点字JBニュースのダウン、印刷、閲覧、県内各地域の推進員、1施設へ毎日発送（13部）。点字データのインターネット解放により、個人への情報の提供が常時可能となった。JBニュースネット配信者は23名。

3. 熊本市視覚障害者生活訓練事業の受託実施

(1) ア パソコン講座、一般教養講座、情報機器体験講座、職業訓練、料理、生け花、手芸などの講座を開催し実施した。開催回数31回。実受講者数63名、延べ受講者233名。

イ 市内在住の視覚障がい者を対象に、カウンセリングを中心にして、生活行動訓練を実施した。点字指導、歩行訓練など実施受講者31名であった。開催回数は、団体訓練を含めて40回。延べ実施時間数310時間であった。

(2) 点訳朗読（音訳）奉仕員養成事業

視覚障害者の社会参加及び自立の促進に必要な意思疎通支援を行う点訳・朗読（音訳）奉仕員を養成した。今年度点訳者は当初10名、修了者は7名であった。朗読（音訳者）は、当初9名、修了者は、3名であった。

4, 点字版、録音版広報誌の製作、発送業務の受託、実施

(1) 熊本県より発行分の受託業務

「県からのたより」年6回、の委託を受け、印刷、発送に努めた。発送契約は、希望者点字版409部。録音版215部。点字発行が年々減っている。

(2) 八代市広報誌(点字版)毎月1回発行、発送17部。

(3) 宇土市広報誌(音声版)毎月1回発行、発送8部。

(4) その他の点字資料の製作を受託、実施した。

① 熊本県・市行政資料(健康福祉部関係、人事委員関係、教育委員会関係、選挙関係)などの点字版製作を受託、実施した。

② その他、外部依頼による会議資料等の製作、印刷を行なった。

5, パソコンサポートサービスの実施

「パソコンボランティア熊本」の協力を得て支援体制を強化した。電話にて利用者の音声パソコン状況(トラブル)又は、機器・ソフト購入相談に対し、ボランティア派遣を行った。スマートフォンの問い合わせ等が増えた。パソコン以外の情報機器支援として今後ITの支援を行うよう要請した。